海外派遣留学生 HP 用情報提供資料

留学全体を振り返り、勉学・生活の両面について具体的にご記入ください。

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

•授業時間数:2

•科 目 名:英語

時間	月	火	水	木	金	±	日
9時~12時30分	0	0	0	0	0	Free	Free
13 時 30 分~15 時 45 分	0	0	0	0		Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

クラスは大体 15 人から 20 人で全員日本人です。担当の先生はネイティブで、私のクラスは午前 2 人、午後 1 人の合計 3 人先生が教えてくださいました。授業は月曜から金曜日までの 5 日間で、金曜日だけ午前中で終わります。授業はすべて英語で行われます。私の留学先では、授業を行う建物内では英語しか話してはいけないというルールがありました。授業内容は、1 週間ごとに「移民・移住」「環境」「仕事」「人権」のテーマに沿って、授業を行いました。G ループワークが多かった印象です。毎週木曜日の午後の授業ではプレゼンテーションをしていました。先生方は分からないところを丁寧に教えてくださるので不安はなかったです。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

私の留学先では、UBC 側が様々なアクティビティを準備していました。アイススケートやカーリング、中心地の散策などがありました。申し込めば誰でも行くことができ、中にはお金がかかるものもありました。私は、土日はスノーボードやショッピング、放課後には食事やアイスホッケーの観戦などを楽しみました。また UBC には「CA」と呼ばれる現地の学生のアシスタントがいて、彼らと頻繁に会話を交えると UBC オリジナルの T シャツがもらえるという制度もありました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等) ネストと呼ばれる施設をよく利用しました。ここは、フードコート兼勉強スペースもあるかなり大きい建物で、1 階ではたまにサークルの活動が行われていたり、冬に便利の暖房付きの椅子が置いてあったりします。私はほぼ毎日ここに通い、友人と会話したり、カフェに行ったり、金曜日の放課後には、ランチを食べたり、プレゼンテーションの準備をしたりしていました。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋:1部屋 1 人で使用

様子:

私は同じ東海大学の友人と2人でホームステイしました。ホストファザー、マザーと犬が1

海外派遣留学生 HP 用情報提供資料

匹のファミリーでした。ホストファミリーはとても優しくて暖かく迎え入れてくれました。1 人 1 部屋で、私のステイ先ではダブルベッドがそれぞれ置いてありました。冷蔵庫もシャワーも自分たちで不自由なく使用することができました。シャワーはなるべく 10 分以内に済ませるようにしました。ご飯は、授業の日の朝・昼は基本的に自分で用意しますが、夜はホストファザーが必ず作ってくれました。また外食する時や帰りが遅くなる時も、ホストファミリーに連絡をすれば自由に行動できました。夜 9 時以降はホストファミリーの寝室がある階では静かにするというルールがありました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

日本語ではない言語でコミュニケーションを取り、実際に自分が発した言葉や伝えたかったことが伝わると、語学力が成長している実感が湧いて楽しかったです。また授業のグループワークなどを通して、新しく友人ができたことも嬉しかったし、その友人たちと放課後に食事を楽しんだり、アクティビティをしたりしてカナダでしか経験できないことが経験できて楽しかったです。

● 苦労したこと:

私はほぼ英語初心者であるため、初めはネイティブが何を言っているのか理解できなかったり、自分の伝えたいことが英語で伝えられなかったりして、非常にもどかしかったです。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

1 か月でも確実に向上しました。特にリスニングカとスピーキングカが向上しました。常に頭の中で、英語で言葉を考える癖が身につきました。初めはアウトプットが苦手でしたが、段々伝えたいことがすぐに伝えられるようにもなりました。

2) 専門知識の向上:

授業ではカナダの文化についても学んだので、観光学部の私にとっては非常に良い 体験になりました。

3) 自己成長など

留学前に比べて、英語を身に付けたいという意欲がさらに増しました。また以前に比べて発言することへの積極性が増しました。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします!

カナダ、特にバンクーバーは非常に多国籍で、様々な国の人々が共存する都市です。英語に自信がなくても、安心して充実した留学生活を過ごすことができます。またホストファミリーやネイティブとの会話を積極的に行うことで、短期留学でも語学力の向上はできると思います。様々な娯楽も体験できる素敵な街です。

海外派遣留学生 HP用情報提供資料

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)	
渡航費(旅行会社に支払った経費)	82 万	
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	約2万	
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	約 10 万~15 万	
現地からの奨学金がある場合		
お土産代や個人的な買い物	約5万	
その他()		
留学に関する費用の総額	約 100 万以上	

ご協力ありがとうございました。 東海大学海外派遣留学担当